

液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

【R5年度以降の寒剤供給価格について】

【液体窒素について】

液化室だより163号でお知らせした液体窒素の供給価格について間違いがありましたので、以下の通り訂正します。

再度のお知らせですが、令和5年度の液体窒素の購入価格は、**税込27.39円/L**となりましたので、令和5年4月以降の液体窒素の供給価格は、**所内45円/L、所外55円/L**となります。

(参考) LN2供給価格計算式

所内：供給価格 = 購入価格 + 設備費(10円/L) + 酸素濃度計点検費用(6円/L)
 所外：供給価格 = 購入価格 + 設備費(10円/L) + 所外上乗せ分(15円/L)

※1 LN2供給価格は、5円単位に切り上げ等行います。



【液体ヘリウムについて】

2022年12月発行の「液化室だより162号」において、LHe供給価格についてお知らせしましたが、令和5年度のヘリウムガスの調達価格が**大幅に引上げられる(30%強上昇)**とともに、調達可能量も削減されることになりました。(参考) 12月時のR5年度予定供給価格 所内330円/L、所外350円/L

これにより、令和5年4月以降の液体ヘリウムの供給価格を大幅に引き上げざるを得なくなりましたので、お知らせいたします。

具体的には、

- ・ヘリウムガスの調達価格の上昇分 45円/Lの値上げ
- ・ヘリウム液化に使用する窒素代等の物価上昇分 . . . 35円/Lの値上げ

となります。

令和5年4月以降の液体ヘリウムの供給価格は、**所内410円/L、所外430円/L**となります。

寒剤供給価格 (R5年4月以降 1Lあたり)

	所内	所外
LHe	410円	430円
LN2	45円	55円

